

7月7日(木)

研究科長挨拶 9:00~9:05

免疫:認識と応答システム 9:05~10:20

「獲得免疫老化と胚中心T細胞」湊 長博
「C型レクチンSIGNR1による微生物認識と機能」稲葉 カヨ
「免疫反応における転写因子 Runxの機能」清水 章

イメージング・システム生物学の拓く新局面 10:20~11:50

「生きた組織での多次元情報伝達研究」松田 道行
「癌のシステム生物学に向けて」青木 一洋
「蛍光ダイヤモンドナノ粒子を使った新規1分子イメージング法の開発」原田 慶恵
「ニューロン突起パターン形成のダイナミクスと原理に迫る」見学 美根子
「*in vivo* 顕微内視鏡による小脳皮質顆粒細胞の時空間的活動解析」船曳 和雄

生命科学研究と社会 12:50~13:10

「生命科学研究のガバナンスにおける専門家と市民の役割」加藤 和人

DNA・RNA・蛋白質の複雑に絡み合う生体制御 13:10~14:45

「Nano Biology of Membrane Proteins」竹安 邦夫/吉村 成弘
「TREX複合体とAREX複合体の形成基盤」増田 誠司
「ヒストン修飾とmRNA分解」石川 冬木
「エピジェネティクス制御による生命機能調節」眞貝 洋一

多様な細胞増殖・分化・機能発現メカニズム 15:05~16:40

「酵母増殖制御因子群の遺伝解析」中世古 幸信
「脂質による細胞分裂の制御」豊島 文字
「スピンドルチェックポイントの始動メカニズム」松本 智裕
「神経細胞の特性獲得を支える転写調節プログラム」上村 匡

神経ネットワークの形成と機能 16:40~17:50

「神経幹細胞の相対的方向を規定する非自律的メカニズム」松崎 文雄
「音声認識・制御の神経機構」渡邊 大
「脳の匂い地図ができる仕組み」今井 猛

懇親会 於:芝蘭会館 山内ホール 18:00~

7月8日(金)

巧妙なシグナル伝達・代謝制御機構 10:00~11:40

「MAPキナーゼと細胞分化制御」西田 栄介
「G蛋白質のシグナル伝達機構」根岸 学/加藤 裕教
「非アポトーシス細胞死と生命」米原 伸
「細胞内ATP量の制御機構」垣塚 彰

環境応答・応用のための分子基盤 12:40~13:55

「植物由来の生理活性物質」永尾 雅哉
「亜鉛トランスポーターによる亜鉛含有酵素の活性化機構」神戸 大朋
「ESCRTが関係するオートファジー機構」小堤 保則
「RNAとタンパク質の相互作用を用いたヒト細胞運命制御システムの構築」井上 丹
「光合成微生物と物質生産」白石 英秋

植物・微生物の発生・分化・生存戦略 13:55~15:35

「陸上植物の発生制御機構の比較ゲノム解析」河内 孝之
「花芽形成マスター遺伝子の祖先的な機能を探る」荒木 崇
「転写因子から植物二次代謝系を理解する」佐藤 文彦
「微細藻類のCO₂応答とエネルギー生産」福澤 秀哉
「ピフィズ菌の巧みなオリゴ糖利用戦略」芦田 久

ウイルス研究の最前線 15:55~17:10

「ウイルス感染のストレスと抗ウイルス自然免疫」藤田 尚志
「Lipid-specific immunity in tuberculosis and AIDS」杉田 昌彦
「RNAウイルスと宿主クロマチンとの相互作用」朝長 啓造
「プロスタノイドによるC型肝炎ウイルス粒子感染性の制御」土方 誠

閉会の挨拶 17:10

京都大学大学院生命科学研究科

詳細はホームページへ

<http://www.lif.kyoto-u.ac.jp/j/>

第13回 生命科学研究科 シンポジウム

平成23年7月7日[木]・8日[金]

会場 芝蘭会館 稲盛ホール

〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内
TEL (075) 753-9336
<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/siran/>

参加費無料
聴講者歓迎